

中部の同人雑誌展 —清水信さんを偲んで



戦後間もない昭和23年に創刊された「作家」、昭和34年に創刊された「東海文学」、そして昭和24年に創刊され現在も発行している「北斗」は、名古屋を代表する同人雑誌です。これらの同人雑誌から輩出され活躍した作家や、戦後から現在までに中部地方で刊行された同人雑誌について、寄贈資料をもとにご紹介します。

また「北斗」の創刊に携わり、長年同人雑誌と向き合った文芸評論家の清水信さんの没後1年を悼み、それまでの創作活動やゆかりの資料などもあわせてご紹介します。

【清水信(しみずしん)】

1920年長野県生まれ。明治大文学芸科で学び、評論家の小林秀雄らに師事する。戦後、鈴鹿市で中学教諭を務めるかたわら文芸批評を行い、1962年「当世文人気質」で第3回近代文学賞を受賞。2007年中日文化賞受賞、2008年三重県県民功労者賞表彰章。

2017年2月逝去、享年96歳。



トークイベント

「清水信さんを語る —これからの同人雑誌」

清水信さんの文芸活動やその背景、思い出話について、またこれからの同人雑誌についてお話しいただきます。



◆ 鼎談 / 衣斐弘行(同人雑誌「火涼」主宰)

◆ 清水良典(愛知淑徳大学教授)

◆ 司会 竹中忍(同人雑誌「北斗」主宰)

◆ 日時 / 平成30年2月17日(土)

◆ 13時30分～15時

◆ 会場 / 文化のみち二葉館 1階大広間

◆ ※入場無料(要入館料) 当日先着順自由席

【衣斐弘行(いびひろゆき)】

1947年鈴鹿市生まれ。大泉寺住職。文芸同人雑誌「火涼」主宰。著書に『評伝斎藤緑雨』等。2009年第3回清水信文学賞受賞、2011年三重県文化功労賞受賞。

【清水良典(しみずよしのり)】

1954年生まれ。文芸評論家・愛知淑徳大学教授。第33回群像新人文学賞評論部門、2012年度中日文化賞受賞。主な著書に『2週間て小説を書く!』『増補版村上春樹はくせになる』『デビュー小説論』など。

【竹中忍(たけなかししのぶ)】

1954年名古屋市生まれ。月刊同人雑誌「北斗」主宰。著書「春愁」上・下巻、「青銅鏡」。中日新聞「中部の文芸」担当。名古屋在住。

主催・お問い合わせ

文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目23番地

Tel & Fax 052-936-3836

http://www.futabakan.jp/

このチラシは古紙パルプを含んだ再生紙を使用しています。

交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
 - 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
 - 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
 - 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
 - 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分
- ※ 駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



当日利用したドチエコきっぷ等の一日乗車券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店などで割引等の特典が受けられます!

市バス・地下鉄でのおでかけが便利でお得です。

ドチエコきっぷ・一日乗車券を利用してご来場の方は、
文化のみち二葉館入館料割引! 一般 200円 ▶ 160円

※ 詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。

※ 「ドチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりとライン(高架区間)、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。

